



# 製品安全データシート

危険記号	保護具	記号
 		規定されていません

発行日2018年5月11日

改訂日

改定番号

## 1. 製品及び会社情報

製品名 ChIP Sonication Nuclear Lysis Buffer  
製品コード キット56383の一部  
推奨用途 研究上の使用のみ。人に対しては使えません。

### 会社

CSTジャパン株式会社  
東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビルディング10階  
TEL: 03-3295-1630

登録番号 S048

## 2. 危険有害性の要約

### GHS-分類

注意喚起語

危険



### 危険有害性情報

- 強い目刺激。
- 水生生物に毒性。
- 長期的えいきょうにより水生生物に毒性。

眼に対する重大な損傷/刺激性	区分2A
水生環境有害性 (急性)	区分2
水生環境有害性 (長期間)	区分2

### 物理化学的危険性

#### 注意書き:

- 取扱後は眼をよく洗うこと。
- 適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼刺激が続く場合: 医師の診断、手当を受けること。
- 漏出物を回収すること。

## 2. 危険有害性の要約

•内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分すること。

## 3. 組成、成分情報

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	1-3%	C18H28O5	(7)-172		9002-93-1

## 4. 応急措置

眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診察、手当を受けること。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。
吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行うこと。

## 5. 火災時の措置

消化剤	水噴霧、泡消化剤、粉末消化剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消化剤	情報なし。
特有の危険有害性	加熱されると分解して、腐食性および/または毒性の煙霧を発生する恐れがある。 火災時に刺激性、腐食性および毒性のガスを発生する恐れがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 安全に対処できるならば着火源を除去すること。
消化を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	直ちに、すべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。 すべての着火源を取り除く。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。
回収・中和	不活性材料（例えば、乾燥砂または土など）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
封じ込めおよび浄化方法・機材	危険でなければ漏れを止める。

## 6. 漏出時の措置

二次災害の防止策 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 特別に技術的対策は必要としない。  
局所排気、全体換気を行う。  
取扱後は眼をよく洗うこと。  
適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。

保管 特別に技術的対策は必要としない。

混触禁止物質 情報なし。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 未設定

許容濃度 未設定

設備対策 この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗顔器と安全シャワーを設置すること。

### 保護具

眼の保護具 適切な眼の保護具を着用すること。  
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。  
呼吸器の保護具 適切な呼吸器保護具を着用すること。  
皮膚および身体の保護具 適切な保護衣を着用すること。

衛生対策 取扱後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物質の状態	粘稠液体	
物理的状态	淡黄色	
臭い	なし	
臭気の閾値	情報なし	
pH	データなし	
融点/範囲	データなし	
凝固点	情報なし	
初留点	情報なし	
沸点・沸騰範囲	データなし	
引火点	データなし	
蒸発速度	データなし	
引火特性	燃焼性ではない	
空気中での可燃性限界	上データなし	下データなし
爆発特性	情報なし	
酸化特性	情報なし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
水溶性	アセトンに溶解性	

## 9. 物理的及び化学的性質

溶解性	情報なし
n-オクタノール／水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	情報なし
粘度	情報なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	法規制に従った保管および取扱いにおいては安定と考えられる。
避けるべき条件	データなし
混触禁止物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし
反応性	データなし

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	情報なし
経皮	情報なし
吸入した場合	情報なし
皮膚腐食性・刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分2A
呼吸器感作性または皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	情報なし
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	情報なし
吸引力呼吸器有害性	情報なし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性（急性）	区分2
水生環境有害性（長期間）	区分2
オゾン層への有害性	情報なし

### 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化および中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器・包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

### 1 4. 輸送上の注意

<u>IMDG/IMO</u>	規定されていません
<u>ICAO</u>	規定されていません
<u>IATA</u>	規定されていません
<u>DOT</u>	規定されていません
<u>TDG</u>	規定されていません
<u>MEX</u>	規定されていません
<u>RID</u>	規定されていません
<u>ADR</u>	規定されていません
<u>AND</u>	規定されていません

### 1 5. 適用法令

#### 国際在庫調査

TSCA	条件を満たしている
EINECS/ELINCS	登録あり
DSL/NDSL	登録あり
PICCS	-
ENCS	-
中国	-
AICS	-
KECL	-

#### 説明

TSCA - 米国：有害物質規制法 セクション8 インベントリー  
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州届出化学物質リスト  
 DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/カナダ非国内物質リスト  
 PICCS - フィリピン化学品及び化学物質インベントリー  
 ENCS - 化審法  
 IBCSC - 中国既存化学物質目録  
 AICS - オーストラリア既存化学物質リスト  
 KECL - 韓国既存化学物質目録

タイトルVIIの規制に達する 情報なし

**1 5. 適用法令**

毒物及び劇物取締法:	-
労働安全衛生法:	-
化学物質排出把握管理促進法:	第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)(ポリ(オキシエチレン)=オクタチルフェニルエーテル)
化審法:	第3種監視化学物質(法第2条第6項)

**1 6. その他の情報**

改訂日

改定メモ

推奨される制限

**免責条項**

このMSDSの情報は、その公開の時点において弊社の有する知識、情報及び見解の限りにおいて作成されています。提供した情報は、安全な取り扱い、使用、加工、貯蔵、輸送、廃棄及び放出のためのガイドのみを意図としたものであり、品質を保証しているものではありません。この情報は指定した特定の物質のみに関するものであり、他の物質とともに使用する場合、または他のプロセスで使用する場合はこのMSDSに記載のない限り適用されないことがあります。